



サポートやお ボランティアだより

第75号
2017年12月20日

★発行 社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会、八尾市ボランティア連絡会
★住所 〒581-0018 八尾市青山町4-4-18 在宅福祉サービスネットワークセンター内



手をつなぐ子らの会

連 合 運 動 会



10月19日(木) 朝から雨です。今日は、「連合運動会」の取材です。

手をつなぐ子らの会「連合運動会」とは、八尾市立小・中学校の支援学級と八尾市立特別支援学校の児童・生徒が参加しての運動会です。雨が降っているのに運動会・・・大丈夫でしょうか？ 愚問でしたね(笑)。八尾市総合体育館(ウイング)でするので、心配いりません。



開会式では、校長先生・来賓の方々からの挨拶があり、代表の児童・生徒による宣誓がありました。いよいよ競技のスタートです!! その前に、コマーシャル……ん……？ いやあ～失礼しました。まずは、みんなで準備体操です。

団体競技の1つ目は、【おいかけ玉入れ】という競技です。東西南北の4ブロックに分かれて行います。先生が鬼になって大きなカゴを背負って逃げ回ります。そのカゴに向かって玉をいれます。先生も児童・生徒のみんなも、めっちゃめっちゃ楽しんでいました。“手をつなぐ子らの会”とあるとおり、声をかけあったり、ハイタッチしたり、ハグしている姿が、あちらこちらで見られました。

2つ目は【ポップコーン】です。大きなバルーンを、力を合わせて上下させ、ボールを弾き飛ばす競技です。本

当にポップコーンが弾かれているようですね!! 児童・生徒のみなさんは、思いっきり体を動かして楽しんでいました。

そしていよいよ【こじんそう】の時間です。自分の目標に合わせ、30メートル、50メートル、100メートルの3つに分かれて走ります。【こじんそう】のとき、ボランティアのみなさんが、コースの内側に並んで座って児童を見守っていました。途中で歩いたり、コースの外に出て行ったり、また戻ってきたりする児童がいました。車椅子で自走する児童、車椅子を押してもらっている児童、先生の付き添いのもと、懸命に走っている児童もいました。中学生は迫力満点の走りを見せてくれました。保護者のみなさんや先生、ボランティアのみなさんの応援を受けて走る姿は、みんな輝いていました。



この運動会の特徴は、多くのボランティア団体のみなさんの協力のもとに、行われたことです。ボランティア連絡会のみなさんは、社会福祉協議会・八尾中央ライオンズクラブと共に、西ブロックを担当しておられました。

お昼からは、中学生の【おおだまころがし】と【リズム運動】でした。

手作り満載、笑顔いっぱいの運動会でした。

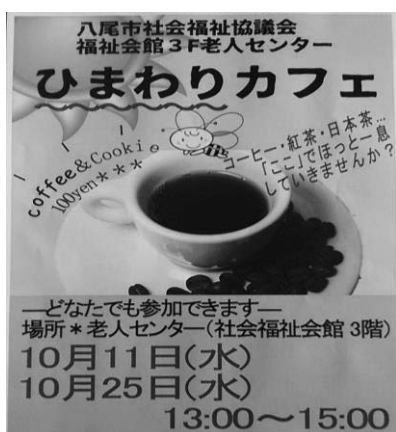
広がれボランティアの輪 ⑤4

誕生！！

ひまわりカフェ



10月11日(水) 社会福祉会館3Fの憩いのスペース
がリニューアルされました。2卓8席のアットホームな喫
茶スペースが誕生しました。



当面の間は、月2回〔第2・第4水曜日〕の13時～
15時まで営業されます。

運営は「ひまわりの会」のみなさんがローテーションを
組んで行なわれるそうです。今日はプレオープンの日な
ので、5人体制で対応されていました。

コーヒーは“バリスタ”で、紅茶と緑茶は“スペシャ
ル”という専用の機器で入れた本格派。作業所さんで作
られたクッキーが付いて100円とリーズナブルな値段。

福祉会館を利用された方を中心に職員の方も来られ、
大盛況でした。

お客さまが増えても、隣の和室でもいただけます。30
人以上がゆっくりとくつろげるスペースも確保されていま
す。

お1人でも、お友だち同士でも、明るく元気な「ひまわ
りの会」の方が接客していただきます。情報交換の場とし
て、又気軽に立ち寄り、人と関わり合える場として、発展
していってもらいたいと期待しています。

福祉施設訪問 ⑤6

NPO 法人 「自立生活センターやお」



チャレンジしてみよう！！



1999年西山本で産声をあげた「自立生活センター
やお」、今年4月近鉄八尾駅の南側に移転し、リニュー
アルオープン。車イスの理事長の阪本美津雄さんにお
聞きしました。

「こちらは何をしている施設なのでしょうか？」とお訪ね
しました。

障がい者が地域で自立生活ができるよう応援する支
援事業所です。障がいがあっても親元を離れて一人暮
らしやグループホームで生活ができる。そうなれば自分
自身にも家族にも新しい人生が開ける。私もそうだった。
障がい者が中心となり、設立させた障がい者のための
施設。大切なことはチャレンジしてみること。失敗して
もいい、そこから学ぶことはたくさんある。そのため知恵
を貸します。とお答え頂きました。

ここには、簡易ベッド・オストメイト付トイレ完備。土曜
サロンなど気軽に参加できるイベントもあり、ボランティ
アして下さる人もお気軽にどうぞ。



＜ホームページ <http://www.geocities.jp/cilyao2001/>＞

障がい福祉サービス 未来波 “きっと” バザー



10月29日、2度に渡る台風の影響で、待機中のボランティアの方々にお断りをして、縮小した形で10時より開始となりました。

常連の方々がボチボチと現れ、いつもより時間をかけ、丁寧に接していました。

30回(春・秋を含む)の歴史の中で、2度目の雨天での開催。職員の方々が元氣よく対応されていたのが、“きっと”のスタッフの熱さではなかったのか、そう印象を持ったバザーでした。



ボランティア お試し講座

手話サークル “どんぐり”



触れ合うことの大切さ



『こんばんは』の挨拶から手話サークル“どんぐり”(S63年設立)のお試し講座が始まりました。

I 部は14人の参加者が5グループに分かれ、会員から指文字や漢字の表現を学びながら、自己紹介をしました。佐藤さんは「甘い」で、原田さんの「原」は「原っぱ」でも「腹」でも表せるなど新しい発見。

II 部はろう者二人の方の生い立ちの聞き取り。直接お話を聞く機会を得て、皆さん聞き入っていました。二人とも、ろう学校で学んだ経験(口話や手話を覚えるのに苦労した事)就職してから、ろう者の少ない会社では勤め続けることが難しく、ろう学校の先輩のつてで会社を何度も変わった事を話されました。

当時は地域に難聴学級がなく、一人は6歳から寄宿舎付きのろう学校に入学したとのこと。一人は小学校卒業後にろう学校に入学。

質疑応答の中から、ろう学校により会話する方法の教え方に違いがあること(口話中心で手話を中学校までは教えない。口話と手話を混ぜた形で教える)などもわかりました。

会場で出会った一人の少女。お試し講座の参加者かと思ったら、今年4月から入会した小学6年の会員。自己紹介や文章を表現する時もスムーズな手語を見せていた彼女。お母さんと一緒に参加し、手語は楽しいと語ってくれました。



手語を通じて聴覚障がい者に思いを寄せ、触れ合うことの大切さを改めて認識。若い世代に着実にボランティア精神が引き継がれているのを見て、うれしい気持ちで福祉会館を後にしました。

ボランティアセンターからのお知らせ

平成29年度 精神保健福祉ボランティア講座～理解して寄り添うために～

日程	内容
1月12日(金)	開講式・オリエンテーション 当事者からのメッセージ
1月19日(金)	講義『精神障がいについて』
1月26日(金)	ボランティアさんの体験談
1月27日(土)～2月15日(木)	施設実習(八尾市内の同一施設で3日間の実習)
2月16日(金)	施設実習をふりかえって 修了式

先輩ボランティアや障がい当事者のお話し、実際に活動を体験してみる「施設実習」など、全7日間のプログラムです。病気のメカニズムやそっと寄り添う支援方法を一緒に学んで、自分のペースで活動してみませんか？

場所：サポートやお 2階

時間：講座日は14時～16時、実習は終日

定員：40名(先着順) 持ち物：筆記用具

申込締切：平成30年1月5日(金)まで

申込方法：ボランティアセンターまで

TEL 又は FAX

ボランティア 活動展

ボランティアグループを紹介する展示や体験コーナーを実施します。

日時：平成30年1月29日(月)～2月2日(金)

9時～17時

(2月2日は、15時30分まで)

場所：八尾市役所1階 市民ロビー

表彰

おめでとう
ございます

<厚生労働大臣表彰>

八尾手話サークル みどり

<大阪府社会福祉ボランティア表彰>

人形劇 ミックスジュース

ボランティアグループ 志紀

<八尾市民表彰>

NPO 法人 コミュニティワーク

<ボランティアお試し講座 運転ボランティアしませんか？>

日時：平成30年2月1日(木) 13時30分～15時

定員：15名(先着順)

場所：サポートやお 2階 会議室

申込：平成30年1月9日(火)～

社会福祉法人 八尾市社会福祉協議会
ボランティアセンター

〒581-0018

大阪府八尾市青山町4-4-18

八尾市在宅福祉サービス

ネットワークセンター内(サポートやお)

電話：072-925-1045

FAX：072-925-1161

syakyoyao@mth.biglobe.ne.jp

◇社会福祉会館・サポートやおへの道順◇



(徒歩)
(社会福祉会館)
近鉄八尾駅より7分
JR八尾駅より10分
(サポートやお)
近鉄八尾駅・山本駅・
高安駅よりいずれも
20分

編集委員：大下 地恵子、尾崎 光二、二葉 登代子、森原 榮子、館 邦夫、
藤後 聡子、小林 昇、瀧井 孝、伊東 朋子、上東 百合子